

教員に聞きました

岡波看護専門学校

合格率100%の秘訣

岡波総合病院を母体とし、明治39年から看護教育を続ける岡波看護専門学校。看護師国家試験合格率7年連続100%という同校の現任教員おふたりに、学校のサポート体制や教育環境について伺いました。



▲教員の吉川房子さん(左) 兵頭晶子さん(右)

少人数制看護学校
1学年20名の少人数制で、学年ごとの名の専任教員がつく細やかなサポート体制の同校設備面においても病院に近い設備を持つ

実習室や、1人1台のパソコンが使える情報処理室、看護の文献が揃った図書室などが充実しており、卒業生の看護師国家試験合格率は7年連続100%を誇っています。

教員歴8年目、自身も同校の卒業生であり、3年生を受け持つ兵頭先生は「全国的にも珍しい少人数制看護学校なので、先生と学生の距離が近く、学生ひとりひとりの性格や苦手分野を把握していますので、個別、グループ指導や相談なども柔軟に対応できます。また、同校を卒業している教員も多いので学生の気持ちに寄り添える部分もあると思います」と笑顔。

同じく3年生を受け持つ教員歴30年の吉川先生は「病院が母体で、同じ敷地内に併設されていますので、病

院との連携が充実しているのも大きな特徴です。教科書で学んだことを、現場での体験を通して自分のものにするのができますし、実習を通してリアルな看護や状況判断能力を磨けます」と話します。また、臨地実習の交通費負担がほとんど無い点も学生に喜ばれているそうです。

経済面でもサポート

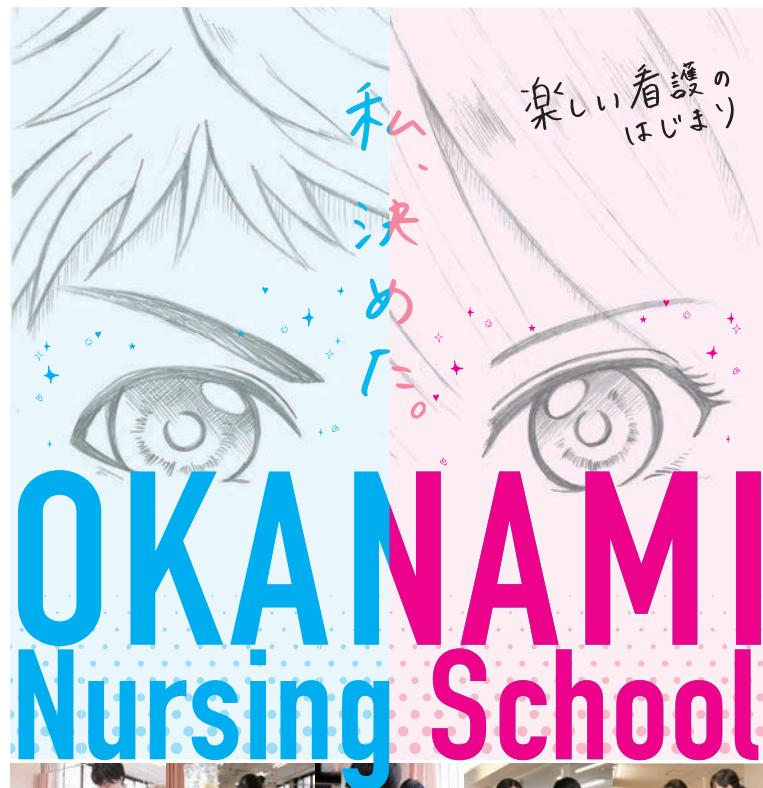
奨学金制度が充実しているのも特徴。授業料は月額5万円ですが、月額7万円の奨学金を希望者全員に貸与可能で、卒業後同病院に就職する場合

は返金免除になるといいます。高等教育の修学支援新制度対象校でもあります。「3年間のカリキュラムに集中してもらえように経済面でもできる限り学生さんをフォローしています。看護師は医療の他にも活躍の場が増え、益々社会に求められる職種。資格があればずっと働けますし、看護を通して自分自身も成長できますよ」と吉川先生。「2年後には岡波総合病院の新築移転も決定しています。新しい病院で活躍したい方、未来の看護師を目指して本校で学びませんか。私たちも国家試験対策はもちろん、あらゆる面で全力サポートします」と兵頭先生。

2021年度入学試験日
推薦・社会人
願書受付10/7~21
入学試験11/2
一般
願書受付11/4~18
入学試験11/30

岡波看護専門学校生への
奨学金制度

月額70,000円貸与
当院就労により全額返還免除制度あり



今年度はWEBで8月1日(土)に開催されるオープンキャンパス「ブーム」を使いキャンパスライフ体験を提供。第1部は午前9時半から正午、第2部は午後1時半から同4時まで。
参加希望者は7月27日(月)までに同校ホームページ内の専用フォームから申込可能です。
(PR)



社会医療法人 畿内会
岡波看護専門学校

OKANAMI NURSING SCHOOL

Tel. 0595-21-3138 <http://okanami-kango.ac.jp>

〒518-0842 三重県伊賀市上野桑町1734番地

個別学校見学随時受付中